

渾身作!

反戦・平和の裁判をたたかってきた 実践と理論から、危機にある平和憲法を 守り活かす展望を示す

著者略歴

児玉 勇二 (こだま ゆうじ)

1943年東京生まれ。68年中央大学法学部卒業、71年裁判官就任、73年弁護士となる。東京大空襲裁判弁護団副団長、全国空襲連運営副委員長、安保法制違憲訴訟弁護団常任幹事、七生養護学校裁判弁護団長、中国人損害賠償請求事件弁護団員、市民平和訴訟弁護団員、子どもの権利条約市民・NGOの会共同代表、世田谷戦争させない1000人委員会共同代表、コスタリカの平和を学ぶ会共同代表。

著書に『いじめ・自殺はなぜなくなるのか 司法と教育現場の連携による問題解決へ』（明石書店、2022年）、『戦争裁判と平和憲法 戦争をしない/させないために』（同、2019年）、編著に『市民と野党の共闘 未完の課題と希望』（あけび書房、2022年）など多数。

もくじ

- 第1章 3つの戦争体験
- 第2章 戦争裁判と平和憲法の私の人生
- 第3章 ウクライナ戦争と平和
- 第4章 世界平和に向けて
- 第5章 私たちは何をしなければならないのか
- おわりに 戦争前夜にもはや無知・無関心は許されない

今こそ平和を 戦争は いやだ

戦争裁判
担当弁護士から

児玉 勇二



1 条

ウクライナ戦争で不安を感じている
あなたにお勧めです。自信と誇り、
そして勇気を与えてくれる1冊です。

推薦

伊藤 眞
伊藤塾塾長
法学館憲法研究所所長



定価 1760円
あけび書房

定価 1760円 (本体 1600円+税 10%)

2022年8月 発売予定 46判 216頁
ISBN 978-4-87154-216-6 C3031 ¥1600E

あけび書房 TEL: 03-5888-4142
FAX: 03-5888-4448

〒167-0054 東京都杉並区松庵3-39-13-103
https://akebishobo.com/ Mail: info@akebishobo.com



----- キリトリ線 ✂ -----
ご記入の上、最寄りの書店、あるいはあけび書房へご注文下さい。

書店印・取扱先

注文書

今こそ平和を 戦争はいやだ () 冊 注文

その他・備考

氏名・団体名

ご担当者
氏名

送り先 〒 () - ()

電話番号 ()

取次帖合：日販・トーハン・楽天ブックスネットワーク・中央社・大学図書
日教販・全官報・新日本図書・鎌谷書店・JRC

発行：あけび書房 TEL.03-5888-4142 FAX.03-5888-4448